

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

2025 年 3 月 27 日

2. 認定事業適応事業者の名称

東日本旅客鉄道株式会社

3. 認定事業適応計画の概要

(1) 事業適応に係る事業の目標

J R 東日本グループは、2020 年度、新たに環境長期目標「ゼロカーボン・チャレンジ 2050」を策定し、グループ一体となって、2050 年度の CO₂ 排出量「実質ゼロ」に挑戦している。当社は脱炭素効果が大きい V V V F インバータの半導体素子に S i C を採用した車両、ハイブリッド車両を導入することで、「脱炭素社会」への貢献とともに、環境優位性のさらなる向上と、サステナブルな社会の実現を目指す。

(2) その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2025 年度より事業適応を開始し、2027 年度（目標年度）までに、会社全体の炭素生産性を 21.7%向上することを目標とする。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標

2027 年度（計画終了年度）に、経常利益を計上することを目標とする。

(4) 事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

(5) 計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

鉄道業（中分類 42）

(6) 事業適応の具体的内容

V V V F インバータ非搭載車両から V V V F インバータの半導体素子に S i C を採用した車両への置き換えや、気動車からハイブリッド車両への置き換えを行うことで、炭素生産性を改善する。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期： 2025 年 4 月

終了時期： 2028 年 3 月